年間授業計画　新様式例

高等学校　令和５年度（１学年用）　教科　芸術　　科目　音楽Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　音楽Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　　組～　　組

教科担当者：斎藤　　B　　C　　（　組：　　）（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ MOUSA 1　　）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに、意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い、豊かな情操を培う

科目　音楽Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとのかかわり及び音楽の多様性などにについて理解を深める　・	・音楽を形づくっている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したこととの関わりについて考え、表現意図をもち、よさや美しさを味わって聴くことができる	・音や音楽、音楽文化と豊に関わり主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習活動にとりくむことができる

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 歌	表現 器	表現 創	鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	音色を工夫してリズムを打つ	手拍子やボディパーカッション，唱歌、打楽器などをもちいて、音色を工夫したり簡単なリズム譜を理解しながらリズム合奏をする	○	○	○		リズム譜を理解しながら正しくリズムを打つことができる。どのように演奏するかについて意図をもって取り組めている。リズム打ち、リズム表現に主体的に取り組めている	○	○	○	5
	歌唱におけるふさわしい発声を身につける	発声器官と発声の仕組みを知る。	○			○	曲におけるふさわしい発声、身体の使い方、言葉の発音などの技能を身に付け歌唱表現に取り組めている。どのように歌うかについて、表現意図を持って主体的に歌唱学習に取り組めている。	○	○	○	3
	表現を工夫してギターを演奏する	クラシック・ギターの奏法を身に付けるとともに技能の習熟度に応じた楽曲の音楽表現を創意工夫しながら楽しさを味わう	○	○			ギターの仕組みを理解しながら、歌い覚えたり聞き覚えた簡単な旋律を曲にふさわしい奏法を身に付、弾くことができるようになる。	○	○	○	11
	オーケストラの楽器の響き、楽曲を形づくっている要素を理解しながら鑑賞に取り組む	管弦打楽器、鍵盤楽器などの響きの特徴や、楽曲表現を聴き取る。楽曲作品の特徴と文化・歴史的背景とのかかわりを理解する。				○	楽器の音色の特徴、楽曲表現の特徴を感じ取りながら鑑賞に取り組むことができる。楽曲作品の文化的・歴史的背景を理解しながら鑑賞を深めることができるようになる。	○	○	○	3
2学期	簡単な旋律をキーボードで弾く 簡単な和声，和音を旋律に合わせて弾く	奏法を覚えて簡単な旋律、和音を弾く。音のつなげ方やフレーズのまとまり、響きを理解し、技能を身につけながらイメージをもって表現を工夫して演奏する。	○	○		○	曲想と楽器の音色や奏法との関わりについて理解している。曲にふさわしい奏法を意識して演奏する技能を身に付け、弾くことできる。音色、リズム、強弱、速度、曲想、構成を知覚し感受しながらどのように演奏するかについて表現意図を持っている。奏法を身に付けることや技能の習熟度に応じた音楽表現を工夫しながら取り組もうとしている。	○	○	○	10
	日本の伝統音楽の鑑賞 歌舞伎に親しむ	歌舞伎の舞台表現や音楽の特徴を理解するとともに、歌舞伎の魅力を味わう。				○	舞台芸術である歌舞伎の文化的・歴史的背景との関わりを理解しながら鑑賞に取り組もうとしている。歌舞伎の筋と音楽が関わり合いながらどのような表現上の効果をもたらしているか、音楽と他の文化がどのように影響しあって発展してきたかに関心を持ち、鑑賞に主体的取り組もうとしている	○	○	○	10
3学期	言葉とフレーズの関わりを味わいながら芸術歌曲を歌う	日本語の抑揚や間，語感，歌詞のまとまりが旋律の流れやフレーズにどのように表現されているかに関心をもち、歌唱を工夫する。	○			○	曲想と音楽の構造や歌詞の関わりについて理解している。曲にふさわしい発声を意識し歌唱している。音色、リズム、強弱、速度、曲想、構成を知覚し感受しながらどのように演奏するかについて表現意図を持っている。日本語の抑揚や間，語感，歌詞のまとまりがどのように曲想にかかわっているかに関心をもち、歌唱に主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	7
	ポピュラー音楽の文化的・歴史的背景や系譜を辿る	ポピュラー音楽の文化的・歴史的背景や系譜を辿るとともに、今日の音楽文化と生活や社会とのかかわりを捉える。				○	曲想と音楽の構造や歌詞のとの関わり、音楽の特徴と文化的・歴史的背景、他の芸術との関わりについて理解している。ポピュラー音楽の文化的・歴史的背景や系譜を辿るとともに、今日の音楽文化と生活や社会との関わりに関心をもち、主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	7 合計 56